

立川市立若葉台小学校

# 学校だより

令和2年6月1日発行

校長 井土 満  
〒190-0001  
立川市若葉町4-24-1  
TEL 042-536-3971  
FAX 042-534-6943  
HP <http://www.tachikawa.ed.jp/es21/>



## 前と後と

いづち みつる  
校長 井土 満

新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言が解除されて1週間になります。立川市の学校も、分散登校の形をとりながら、今日からやっと再開されます。

3月上旬からの3ヶ月間、学校での活動がほぼゼロになり、外出を我慢しながら、毎日を家や学童で過ごしてきた子供たちを誉めたいと思います。それを支えてきた保護者・ご家族、学童のスタッフの皆様も、称え感謝いたします。学校の教職員も、子供たちのいない学校で、自宅学習用の教材作成や、健康確認の電話・家庭訪問、再開に向けての準備などにごがんばりました。

今のところ、国内での新型コロナウイルスの被害が欧米よりも少ないのは、いろいろな要因があると専門家によって考えられていますが、その一つは法律で強制されなくても、みんながマスクをしたり、じっと家にこもって耐えたりできる真面目さにあると、私は思います。それが度を超して、子供たちが公園や道で遊んでいると、非難するような通報や投書、張り紙をする「自粛警察」というような悪い面も見えましたが……。真面目さが被害を抑えた要因かどうかは専門家に任せますが、「真面目さ」は世界に誇るべき日本の良さだと改めて思いました。

臨時休業中の3ヶ月間は、他にも、いろいろなことを考えるきっかけと時間になりました。その一つが「学校の役割」についてです。

立川第一小学校は今年の3月で創立150周年でしたので、明治に始まった学校の制度は約150年が経ったと言えます。最初は、江戸時代の寺子屋的な読み書き算盤(そろばん)から始まったであろう学校教育も、150年の間に様々な役割を加えたり、削ったりして変化してきました。そして、臨時休業をきっかけに立ち止まり振り返ってみると、学校に多くのものを詰め込みすぎたのではないかと感じました。例えば、学力・体力の向上、道徳、英語、食育、プログラミング、行事も運動会、宿泊、音楽会、作品展、入学・卒業式など盛りだくさんです。授業を含めて、これらが中止や縮小されてみると、学校の果たすべき本当の役割は何なのかと、改めて考えさせられました。

また、ネット環境を生かしたりモット授業が実施され、今後、その流れは拡充していくと思われます。それは一人一人の担任が、直接子供たちの前に立たなくていいことを意味し、極端な話、例えば学年で、または市内で、一番授業の上手な先生が1人いればいいことになります。その時に、教員の、担任の果たすべき役割は何になっていくのでしょうか。それは学校も同じで、学習が家で済むのなら、わざわざ学校に行く意味はあるのでしょうか。

学校から、すべての事を取り去られた3ヶ月間で、私が考え、たどり着いた「学校の役割、意義」については、私だけでなく、子供たちも、ご家族、地域の皆さん、教職員、日本中のすべての人たちが気付いたはずで、それは、学校には、教科の学習を始め、いろいろな役割があるけど、とにかく毎日学校に安心して行くこと、行けること、それ自体が一番大切なのだということです。学校を信頼して子供たちを預け、預かり、安全に過ごし、家庭に戻すという時間、機能こそが、経済活動を含め、現代の社会を支えている、学校の最大の役割なのではないでしょうか。

新型コロナウイルスの流行は、世界史に残る出来事です。日々起きる様々な出来事の全てが歴史の教科書に載るわけではありません。年表にある出来事を眺めると、その出来事を境に、その前と後では、世の中が大きく変化したことがわかります。子供たちも、私たち大人も我慢して過ごしてきた日々は決して「無駄」にはなりません。これからの、新しい時代を生み出していく、最初の痛みです。

新型コロナウイルスとの戦いは、まだ終わってはいません。国内でも、必ず2波3波が来るといわれています。それに対する準備に、また新しい時代創りに、みんなで力をあわせて、真面目に、真剣に取り組んでいきましょう。

## ■異動された先生からのメッセージ

懐かしい景色や新たな出会いにワクワクした昨年4月。可愛い子供たち、そして成長した教え子たちに心温まり、協力的な保護者・頼りになる地域の方々に温かく迎え入れていただき支えられ無事に勤めることができました。ありがとうございました。皆様のご健康とご多幸を念じまして、離任のご挨拶とさせていただきます。

前図画工作科 教諭 峰尾 幸仁

2年間大変お世話になりました。保健室に遊びに来てくれたり、廊下で声をかけてくれたり、笑顔の素敵な子供たちのおかげで、養護教諭という仕事がさらに好きになりました。成長した子供たちにいつかまた会えることを楽しみにしています。保護者の皆様にはたくさんのご支援ご協力をいただき心より感謝しております。本当にありがとうございました。

前養護教諭 須山 沙織理

1年間お世話になりました。皆さんと共に学び、考え、過ごした時間は大切な思い出です。離任式で会えずに残念ですが、これからも皆さんの活躍を期待し、ずっと応援しています。保護者の皆様、温かく見守ってくださりありがとうございました。たくさんの素敵な出会いに感謝しています。また笑顔で会いましょう。

前4年2組担任 教諭 山口 優奈

## ■ 6月の予定

1日(月) 放送朝会 分散登校開始

2日(火) 放送朝会

3日(水) 身体計測

(1～6年奇数児童、たんぼぼ学級児童)

4日(木) 身体計測(2、4、5、6年偶数児童)

5日(金) 身体計測(1、3年偶数児童)

12日(金) 交通安全教室(1年)

15日(月) 通常授業開始、放送朝会 給食開始(全校)

22日(月) 読書週間(始)

25日(木) 自転車教室 筆記(3年)

30日(火) SOSの出し方教育(6年)

※変更や追加は、学校ホームページや立川見守りメールにてお知らせします。

※新しい年間行事予定は、6月中旬以降に配布します。

※市から発表があったように、今年度の水泳指導(プール)は、市内全校で中止です。

※6月15日(月)から給食が開始される予定です。登下校時刻等、詳細は後日連絡します。

## ■ お願い

- (1)「6月以降の各学年の登校日について」のおたよりで示した日程、時間に登校できない場合は、必ず連絡してください。
- (2)学童に通所している児童は、登校日・登校時間について、前日までに学童に連絡してください。
- (3)一週目の1年生の下校時は、教職員が交差点で安全指導をしますが、保護者の皆様の見守りも、ご協力をぜひお願いします。心配なご家庭は、児童と一緒に登校、お迎えをしてください。
- (4)登校日以外も、相談に応じています。遠慮なく、来校、お電話ください。平日の9:00～11:00 14:00～16:00
- (5)朝、必ず検温して、体調が悪い場合は、お休みして家庭で様子を見てください。
- (6)登校日・登校時間以外は、家庭学習です。課題は6月の学年だよりで確認してください。
- (7)どのマスクも、内側には記名をお願いします。



## 【国から配布された布マスクについて】

- ・国の施策で、学校で使うための布マスクが、一人2枚届いています。その内の1枚を最初の登校日に配布します。汚れ等がないか確認の上、内側に記名し、元のビニール袋に入れてランドセルに入れておいてください。日常のマスクを忘れたとき、なくしたときに使用します。2枚目は学校保管とし、さらに忘れた時に使用します。

## ■ 6月の生活目標

6月の生活目標は「健康に気を付けて生活しよう」です。

学校生活が始まりました。5月までの生活とリズムが変わり、疲れや不安を感じるが増えるかもしれません。こういう時こそ早寝・早起き、朝ご飯など「基本」を大切にしていきましょう。何か心配なこと不安なことがあったらいつでもご相談ください。若葉台小教職員も一つになって乗り越えていきたいと思えます。

生活指導主幹 久留 申大

## ■ 児童の写真掲載について

本校では、学校ホームページや学校だよりを通じて、日々の学校の様子等をお伝えしています。写真の掲載にあたり、個人が特定されないようにプライバシー、個人情報に配慮しています。ご家庭の事情等で不都合がありましたら、担任までご相談ください。

副校長 中野 貴博